

# 公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和04年度 対象年月： 令和 5年 3月  
 会計： 水源環境保全・再生事業会計  
 局： 環境農政局  
 所属： 環境農政局水源環境保全課（直通 045-210-4352）  
 公会計事業： 水源環境事業（水源）

## 1 主な事業内容

- ・水源環境保全・再生かながわ県会議を実施する。
- ・水源林確保業務実施等により、荒廃した私有林を確保する。
- ・水源林整備事業の実施等により、荒廃した私有林の森林整備を実施する
- ・山梨県との共同事業において、荒廃した森林を対象に、間伐や間伐に必要な作業道の整備をする。

## 2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R02決算	R03決算	R04決算	R02-R03増減率	R03-R04増減率
経常費用	2,954,128	2,797,874	2,736,995	△5.3%	△2.2%
人件費	26,800	27,604	29,700	3.0%	7.6%
物件費等 ※	617,334	381,850	407,737	△38.1%	6.8%
物件費	497,446	354,963	407,561	△28.6%	14.8%
維持補修費	119,811	26,711	-	△77.7%	皆減
減価償却費	77	176	176	128.9%	0.0%
移転費用 ※	2,309,994	2,384,502	2,294,743	3.2%	△3.8%
補助金等	2,309,994	2,384,502	2,294,743	3.2%	△3.8%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	1,885	1,474	3,252	△21.8%	120.6%
使用料・手数料	-	-	-	-	-
その他	1,885	1,474	3,252	△21.8%	120.6%
純経常行政コスト(経常収益-経常費用)①	△ 2,952,243	△ 2,796,400	△ 2,733,743	5.3%	2.2%
臨時損失	-	-	1	-	皆増
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△ 2,952,243	△ 2,796,400	△ 2,733,744	5.3%	2.2%
財源	4,337,539	4,286,588	4,431,970	△1.2%	3.4%
税収等	4,337,539	4,286,588	4,431,970	△1.2%	3.4%
国等補助金	-	-	-	-	-
本年度差額	1,385,296	1,490,188	1,698,226	7.6%	14.0%
一般財源充当調整額	△ 6,504	13,994	104,388	315.2%	645.9%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

## 3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R03決算	R04決算	増減率	科目	R03決算	R04決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	1,825,180	2,394,538	31.2%	固定負債	-	-	-
有形固定資産	104,108	108,913	4.6%	県債	-	-	-
事業用資産	102,515	107,497	4.9%	長期未払金	-	-	-
土地	102,456	102,456	0.0%	退職手当引当金	-	-	-
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	-	-	流動負債	-	-	-
工作物減価償却累計額	-	-	-	県債	-	-	-
その他	59	58	△2.0%	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	4,983	皆増	賞与等引当金	-	-	-
インフラ資産	-	-	-	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	-	-	-				
工作物減価償却累計額	-	-	-				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
物品	1,593	1,416	△11.1%				
無形固定資産	3,503	3,503	0.0%				
投資その他の資産	1,717,569	2,282,122	32.9%	負債合計	-	-	-
流動資産	113,021	203,344	79.9%	純資産合計	1,938,201	2,597,882	34.0%
資産合計	1,938,201	2,597,882	34.0%	負債及び純資産合計	1,938,201	2,597,882	34.0%

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

## 4 事業分析

### ① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R03-R04の比較)は物件費が0.5億円(14.8%)増加しています。要因としては、水源林に係る委託料等が増となったためです。

### ② 貸借対照表(資産の部)

R04決算の内訳は、投資その他の資産が22.8億円で、資産の87.8%を占めています。そのほか、土地が1.0億円となっています。

### ③ 貸借対照表(負債の部)

-

### ④ 貸借対照表(純資産合計)

R04決算では、資産合計26.0億円と同額が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は100%です。

### ⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R03-R04の比較)は、投資その他の資産が5.6億円(32.9%)増加しています。要因としては、水源環境保全・再生基金の増によるものです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。